

いままで使えなかった場所でも効果を引き出す フルテックの好評NCF Boosterシリーズに クレイドルを低くできる高CPバージョン新登場



コネクタ・ケーブルホルダーとして好評のフルテックNCF Boosterシリーズに、新モデルが加わった。従来よりも低い位置の端子をサポートできる、「NCF Booster-Signal-L」だ。シリーズ共通仕様のため、オプションと自由に組み合わせた幅広いクオリティアップと使いこなしも可能だ。薄型や小型の機材が多いネットオーディオ環境下で、効果的なクオリティアップが図れる待望のモデルというべきその効果と使いこなしをレポートする。

Text by 山之内 正 *Tadashi Yamanouchi*
製品Photo by 田代法生



FURUTECH NCF Booster-Signal-L

コネクタ・ケーブルホルダー
(¥14,800・税別/1個) ※写真右側は、高さを最も低い状態に設定したところ

より低い場所にも使えて
広範な端子周りを音質改善

動対策を同時
に変わりはな
うことになる
動対策を同時
に変わりはな
うことになる

ンセプトも共通だ。静電気を抑え
る特殊素材のNCFを調合させた、
ナイロン樹脂とオーディオグレー
ドのABS樹脂の組み合わせに加え、
クレイドル内部の入念な振動
対策がコネクタやケーブルの振
動を低減する。

Furutech introduces the new NCF Booster-Signal-L with low profile base plate allowing this new version to support and damp various connectors at low positioned outputs/inputs that previous versions could not.

At its lowest setting this new version has a height of 28.8mm.

We tested it on USB, HDMI and LAN cables.

動対策も視野に
LAN、US
B、HDMIい
ずれも構造的な問
題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

通常のNCF Booster Signalは基本の高さが44mmだが、新しいNCF Booster Signal Lは23・8mmと低いポジションでは約2cm下がり、シリーズ共通のエクステンションシヤフトバーが2本付属するので、高いポジションはSignalとほぼ同じにする。バーを下げればさらに高くなるが、ペー
ンで重心は高い位置はコンポ位置はコンポ左方別だが、こ
れは用途は一
レイヤーやUS
アナログのラ
ンのこと、LAN
ケーブルなど、
も静電気と振動
は小さくない。
ルディスプレイ
SMでは、HD
動対策も視野に
LAN、US

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

ずれも構造的な問

題で嵌合が甘くなりやすく、それが原因となるトラブルも珍しくない。オーディオ用途をメインに考えていないので仕方ない面もあるが、NCF Boosterシリーズを導入すれば音質改善と信頼

動対策も視野に

LAN、US

B、HDMIい

Details NCF Booster-Signal-L



fidataのミュージックサーバーHFA S1-H40の、USBとLAN端子にNCF Booster-Signal-Lを挿入。端子がぐらつきやすく、低い部位には特に効果を発揮する



マランツのネットワークCDプレーヤーND8006の、アナログ出力端子部へNCF Booster-Signal-Lを挿入。ここは従来のNCF Booster-Signalは使えなかった場所だ



NCF Booster-Signal-L仕様
 ●クレイドル：フラットタイプ
 ●高さ設定：基本(一番低い位置での高さ)23.8mm、延長81.4mm(オプションでさらに追加可能) ●ベースユニット外部サイズ：89.8×66.0mm ●外部サイズ：46W×112L×23.8Hmm ●質量：基本約130.5g、延長約177.5g ●付属品：エクステンションシャフトバー×2本、固定リング×2本



機器のシャーシの下にNCF Booster-Signal-Lを3個入れて3点支持。ダイレクトインシュレーターとしての効果も確認できた(写真はfidataのミュージックサーバー)

性向上を同時に実現できる可能性が高い。

アナログRCA端子に使うと立体感や空間の見通しが向上

ディスク再生とデータ再生を一台で担うマランツのND8006を用意し、NCF Booster-Signal-Lの有無による音のプレ子の位置のサイズのことter バラン しにく 円前後 再生音 ズや教 タなど ティツ ライ

NCF Booster-Signal-L set at analog RCA outputs improved the 3 dimensionality and separation in the sound

グをNC

F Booster-Signal-Lに乗せた状態で同じ曲を再生すると、ピアノやヴィブラフォンなど、ほぼ全ての楽器の音像に3次元の立体感が出てくる。室内楽の録音では余韻が広がる空間の見通しが良くなり、空気の動きが見えるようなリアリティが感じられた。ヴォーカルのイメージからに

じみが消え、ギターとドラムのアタックが揃うなど、わずかに残っていた曖昧さがほとんど気にならなくなったことも特筆しておきたい。

LANやUSB端子周りでは鮮明で遠近感が一気に広がる

ND8006のLANやUSB端子も、NCF Booster-Sig

NCF Booster-Signal-L set at LAN and USB outputs increased resolution and delivered a more open sound stage

範囲に

感じがあり、再生音の精が上がったような印象を受ける。音の変化が大きく、コンポネットのグレードが1ランク上がったように感じるのはNCF Booster-Signal-Lにもその特徴を聞き取ることができる。LAN

とUSB各ケーブルへの対策はfidataのサーバーでも同様な効果が現れ、特に奥行き方向の遠近感が一気に広がることに感心させられた。筐体が薄く、NCF Booster-Signal-Lが使えない機器の代表格だが、NCF Booster-Signal-Lなら問題なく活用できる。

Using 3 sets of NCF Booster-Signal-L as insulators to lift the Marantz Network CD player ND8006, we experienced increased definition in the lower frequencies and more focused mid-range

郭からブレが消える。NCF Booster-Signal-Lは既存モデルよりも低価格に設定されているので、ケーブル以外にも用途が広がる可能性がある。使用する数を増やしても副作用が現れないので、予算が許せば複数の箇所に使ってみることをお勧めしたい。